

R8年度

介護テクノロジーの開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業
茨城県窓口

働きがいのある職場づくりのための 生産性向上普及推進セミナー 受講後アンケート

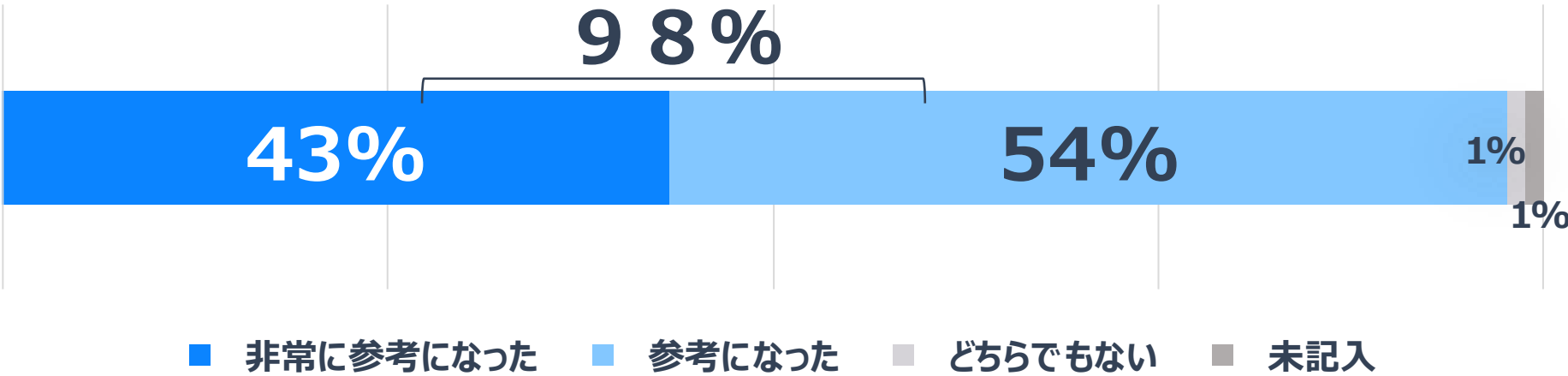
回答数： 171

株式会社TRAPE

2026年7月集計

今回の講演は、皆様の介護経営やよりよい現場づくりの参考になりましたか？

今回の講演は参加者にとって介護経営やよりよい現場づくりの参考になった



講演が参考になりましたか？（自由記載）

1. 自分の事業所を振り返る機会になった（8件）

- どのように進めて行くか職場づくりの参考にできる。
- 実際に取り組みを行う事で良い事に繋がっていく事を実感出来ているので更に進めていきたいと思った。
- 課題を解決に向けてプロセスを理解できた、生産性向上委員会の活動内容の見直しをしていこうと思う。
- 課題を解決化する為に現場の意見を吸い出す事、ありがたい姿を明確にする事など、準備の大切さが良く分かった。
- 段階ごとに進めて行く事が大切というのは参考にしたい。
- 現在、生産性向上の取り組みを行ってましたが、うまく行かない所が多くありました。今回の講演を聞きヒントと頂いた次第です。
- 現状のインカム使用における課題点について、うまく使用が出来ていない職員がいる。インカム導入した事でフロア外での報告、連絡、相談がスムーズに行えているのは良いと思った。職員間の連携もインカムを利用すると早く正確に行えて良いなと思った。
- 実際に生産性向上の取り組みを施設で行っていますが、現場職員と生産性向上チーム間での温度感の差からうまく行かない事は多々あります。一歩立ち戻る事の大切さを研修会に参加して改めて学びにつなげる事ができました。

講演が参考になりましたか？（自由記載）

2. 内容が分かりやすかった（6件）

- 準備8割、トライ＆エラーの繰り返し、話を聞いてすんなり納得できました。
- 生産性向上ガイドラインのステップの解説を分かりやすく説明していただきました。
- 各ステップの説明とポイント、生産性向上への流れを理解できた。
- 生産性向上への取組へのステップを学ぶ事が出来た。
- 何から始めれば良いか分かりやすかった。
- 基本やポイントなどとても分かりやすかった。実際に取り組まれた施設のナマの声を聞くことができて参考になった。

講演が参考になりましたか？（自由記載）

3. 梨花苑の取り組みの感想（11件）

- 梨花苑の発表大変参考になりました。
- 実際にやった梨花苑さんの話、現場の意見が聞けて分かりました、非常にためになった。
- 去年も拝聴させていただきました。今回の事例も含めてとても良い方向に改善された事、経緯や方法などのヒントを得る事ができた。テクノロジー導入だけでなく、人の手による業務改善の取組方法が分かりやすく学べた。
- モデル事業所の取り組みが大変参考になりました。
- 実際に体験進めて行った事例も交え、講義があって分かりやすかった。
- モデル施設の話が良かった。
- つまづいてしまいがちな理由も書いてあり自分の施設だけでないと慰めになった。一つ一つのステップについてのポイントが参考になった。
- 伴走支援の内容が理解できたから。
- 他事業所の取り組みが聞けて参考になりますし、慰めになりました。見学にいきたいと思います。
- 施設職員の目指す方向、スローガンを立てて全職員が共有できたという結果から、それぞれの事業所でも目標を共有する事で気持ちを一つにできる、出来た実績だけでも素晴らしい。

講演が参考になりましたか？（自由記載）

4. 新たな気づきを得た（7件）

- 準備8割が全然足りない事に気づいた。「ありたい姿」を可視化出来てなくて課題とつなげていなかった。
取り組む目的を「動きやすさ」「働きがい」に位置づけた方が良かったと思った。
「皆を大切にしたい」などのメッセージが出ていなかった。
- 自分の考えと真逆でした。生産性向上は「効率化ではなく、介護の価値を高める」事。今一度深く考えたいと思いました。
- キックオフの重要性、一つ一つのステップアップ、目標設定する事で職員の目線をそろえる等。
- 当施設でも一部見守りセンサーを導入しているが十分に活用できていないのが現状である。
今回の講演を聞いて準備不足していたと気づかされるとともに、今後の進め方にイメージができた。
- 人が居ない、ニーズが出てこない、いかにして初期変革を超えて行くか？経営層の課題。
- テクノロジーを導入する事でより良い介護や時間の配分により更に利用者様が満足出来る介護を目指すように今回の研修を通じて感じました。
- 改めて鎌田さんの話を聞いて続ける事は大切だと再認識した。

講演が参考になりましたか？（自由記載）

5. 今後の具体的なアクションへの意欲（14件）

- 小さなチームで使用させ便利さ、成功体験を通じて全体周知をさせて行きたい。
- 生産性向上への取り組みは当施設においてはゼロベースからのスタートとなるので、先を見た成果を目指し勝ちだが、準備8割を基本として職員と一緒に進めていきたい。
- 職員が意見を出し合える環境づくりをめざして行く上で参考になりました。
- 音の届かない場所、人数でコソコソ不満や不安をただただ言っても始まらない、何も変わらない。
- 意見や考えを率直に言い合える風通しの良い、眺めの良い環境を意識しながら少しずつでも働きがいのある職場づくりのために変えて行く事を恐れずに、一步一步進んで行きたいと思う。
- 職員の声を聴くという事を大切にする。
- 生産性向上をキッカケに業務改善、人材育成に繋げていける組織づくりについて学びがあった。
同時に現在の体質変化に組織で向き合えるチーム作りを目指したいと思います。
- 介護現場の生産性向上をするためには準備8割との説明がとても理解できた。課題と、ありがたい姿を結びつける。
そうすれば点と点が繋がる。このアプローチの重要性を学んだ。
- 生産性向上は業務改善だけでなく利用者満足度の向上にもつながる。
成功体験の積み重ねが職員の意識改革につながる。経営者が主体的に関わること。改善を続ける組織をつくる。
- これからICTを立ち上げるので。

講演が参考になりましたか？（自由記載）

5. 今後の具体的なアクションへの意欲（14件）

- 委員会は実施しているが見直しをしても今イチ現場の課題の核心にたどり着いていない様に感じていたので見守り機器の選定も出来てなかったと感じた。準備8割から見直し適切な業務改善に繋げていきたい。
- 現在、生産性向上委員会を各拠点で行っているが、改めて準備が重要であることが分かった。表面的なところにとどまらないためには、より深く課題を掘り下げる必要がある。
- タブレットを導入しましたが、未だ完全に使いこなせず紙ベースを使用し記入している状態です。今回の研修で得た内容を反映させながらも一度見つめなおし利便性であったりワクワクにつながれるようにしていきたいと思いました。
- 介護現場の生産性向上ガイドラインステップ①～ステップ⑤の実践解説が非常に参考になりました。実際、生産性向上の委員会を立ち上げ実践しているが委員会と数人のメンバーが把握している現状でフロアスタッフ全員への落とし込みができていない現状でしたが、明日から自分自身が委員と共に、どのような働きかけをして行けば良いか明確になり実践して行こうと思いました。
- 現在、委員会を立ち上げ生産性向上に取り組んでいますが新しい事を行うにあたり、自分自身がしっかりと想いを伝える事が出来ていなかったのでは、、、と感じました。もう一度ステップ①～振り返り、主軸や委員会メンバーと共に進めて行こうと思いました。

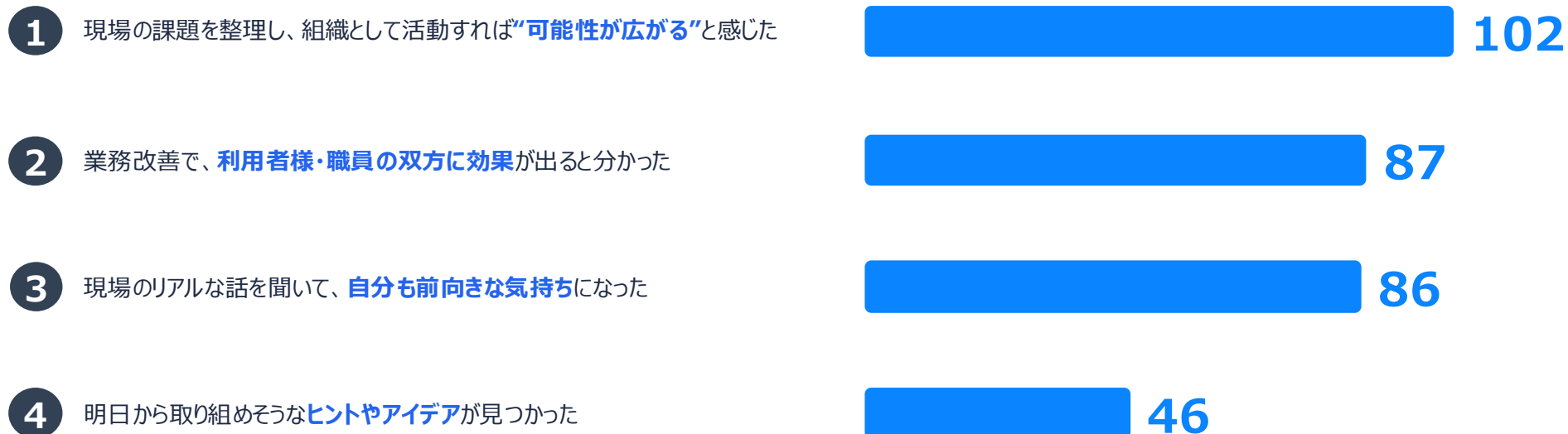
講演が参考になりましたか？（自由記載）

6. その他（2件）

- デジタライズを進めているため。ケアハウスなので特養や特養の事例があまり当てはまらない。
- ステップ①、ステップ②、ステップ③と行っているがうまくユニットごとにサイクルが出来てない。
「生産性向上」とはこういう事だよと伝えてもうまく職員の理解が進まない。
「伝える」を続けていかないといけないと分かりつつ、伝え方が下手なのかと感じます。

「梨花苑」の活動を聞いてどのように思いましたか？（複数選択）

多くの方が「可能性が広がる」と前向きになり“明日からの一歩”のヒントを持ち帰った



「梨花苑」の活動を聞いてどのように思いましたか？（自由記載）

- インカムへの抵抗感があります。他の職員が使ったのは抵抗がある、個人個人で導入できないか？ など。
- テクノロジーの導入ができる職場雰囲気が大切だと感じた。
- モデル事業所に選ばれて実際に取り組んでみたい。
- 課題を見つける作業を始めたい。
- 職員とのコミュニケーションを取る事でよい組織作りが出来るのだと感じた。

セミナーの感想や気づき

1. 気づき・学び（9件）

- 本日は各事業所のリーダーも同席しました。内容も共有され理解も深まったと思います。ありがとうございました。
- 「やらなきゃ」と思う思いが強いが具体的にどう進めて行くかと言うところでの不安や迷いなどがあったが、本セミナーでの学びを元に少しアプローチを考える機会になりました。
やるべきこと、考え方が少しズレていたかと思います。「小さな自信」を付ける！大事だと思います。
- 準備8割。対人対話は大切だと再認識した。
- 介護における生産性向上の真意「介護の価値を高める事」であることに改めて考えさせられた。
- 「ワクワク」という言葉を聞き、確かにと納得する事ができた。
- 準備8割。このことは全てのことに関係しているため、合言葉として周知して行きたいと考えます。
- 生産性向上＝効率化ではない。
- 生産性向上は一人で考えるのではなく職員皆で考える事がわかりました。職員の思いを聴くことが大切だと思う。
- 改善を進めるに当たってチームというものが大切だと再確認しました。生産性向上の取り組みに対してテクノロジーありきで進んでしまっていた。一からやり直して行きたいと思った。

セミナーの感想や気づき

2. 今後の具体的なアクションへの意欲（12件）

- ・ 介護職がありがたい姿を共通認識として意識する事ができれば課題の解決へ進んで行けるのではと思いました。その部分が一番難しい気がしました。ワクワクする職場はとても魅力的だなと思いました。
- ・ 新しい事を始める、導入したりする事はやってみなくては分からないと思うので、まずは一歩踏み出す事が大切だと思いました。研修を通じて現在の福祉のあり方が変わりつつある事を感じました。
- ・ 初めてこの様な場所に参加できてとても勉強になりました。
- ・ 今回のセミナーで学んだことを自分の施設での取り組みに生かしていきたいと思う。
- ・ 何か新しい事を始める際に「忙しい」「仕事が増える事は無理だ」と言われることも多く、何も言わない、何を考えているか分からない方も多くて改善できる事がありそうだと感じるが上手く進まないと感じていたが、今回の話を聞いて課題を出したり、一緒にやっといこうと進んで提案出来るよう、現状の課題を良く理解して準備を進めて行きたいと感じた。
- ・ トークセッションからリアルな現場の声や生産性向上のヒントが分かりやすく伝わった。今回の研修会から生産性向上への取り組み方が具体的に見えてきた。非常に有意義な研修会であった。
- ・ 当院においても「人が居ないから仕方ない、しょうがない」が常の介護員が大多数であり、そこから先に進めずにいましたが、元を辿ってみようと思います。
- ・ 改善に向けたやる気が出ました。インカム導入はしてますが活用出来てません。
- ・ 介護の現場は日々の仕事の量の多さで時間が掛かる事がほとんどで、業務のスムーズさも難しい所でもあります。
- ・ 眠りスキャン、インカムの導入によって変わった所は、居室での利用者の動きが把握出来るようになった事でインカムはあまり使っていない事が多い、業務にはまだ改善されていません。改めて皆と話して業務のスムーズさなど考えて行きたいと思いました。
- ・ 施設のICT化は今後必要不可欠であると考えている職員の意識強化に努めたい。DXによる新取り組み体制を目標にしたい。
- ・ デジタル偏重となっている議論をアナログな取り組みへの立ち戻りを提案したい。

セミナーの感想や気づき

3. 事例発表とトークセッションへの感想（10件）

- 梨花苑さんは、昨年一緒に伴走支援させていただいた施設さんでしたが、自走されている様子が素晴らしかったです。当施設も互いに高め合っていけたら良いと思います。
- トークセッションという形で現場のリアルな声を聞くことができ大変参考になりました。
- 実際、現場にいる方の話を聞くことが出来て良かった。どこも人手不足はあるので、そのせいにするのではなく、その中でもできる事を考えスタッフ一同で密に話し合う事が大事だと思った。悩みの共有ができ、こういった研修で共有する事で打開策が見える。現場のリアルな声を直接聞いたことが助けになります、ありがとうございました。
- 梨花苑さんの事例を聞いて「スタッフ一人一人の意見」がとても大切であることを感じました。私も聞いてみようと思いました。
- スタッフが少なくて日々の業務で精一杯だったところから取り組みをスタートさせた「その時」はとても大変だったと思います。
- 「事故が起こっても仕方ない」と言う現場が変化していったこと、とても素晴らしいです。色々と参考にしていきます。
- 転倒アクシデントが多かったと話されていたがゼロ件になった事素晴らしいと感じました。自分達でもできる事を分かりやすく説明して頂きありがとうございました。
- モデル施設のリアルな改善話を聞けて良かった。トライ＆エラーと小さな成功体験が大切と思った。
- 大変勉強になりました。パネルディスカッションについて参加者からの質問受けの時間があったのは大変参考になりました。
- 鎌田さんの講習は何かと聴いているが毎回気づく視点が違い勉強になります。梨花苑さんの事例発表もとても参考になりました。自分たちの職場は自分たちが変える！主体的にで良い言葉だと思いました。ありがとうございました。
- 貴重なお話を本当にありがとうございました。

セミナーの感想や気づき

4. その他（5件）

- 90分で良い。
- この事業の中で表面的な課題だけでなく、よりインパクトのある真の課題について、その解決をして行かないとDX部門としての意味がない。
- 時間もお金も無駄にしないために牽引する力も必要と思った。
- 補助金だけでは取り組むことが出来ない所があるので心配。
- 取り組み体制の改善については職員の意識で変わるがインカムの様なシステムを導入する場合、資本が無いと導入できない。
- 人員の減少により経営・運営が厳しい場合、機器を導入する場合、補助金による支援等が無いと難しい。
- 限られた時間の中で内容量が多く、効率的に説明は頂けたが、もう少し時間を掛けて、かみ砕いた説明が欲しかった。

5. 質問（2件）

- 梨花苑さんの発表について、人が居ない、退職者が多い中でどうやって見守り担当者を置き続けられたのか？
また、見守り担当者の仕事の役割が知りたい。転倒事故ゼロにするにはどういう見守りをしたのか知りたい。
- ICT導入し使いこなせています。また、職員も充足していますが加算を取るのにタイムスタディをどのように記録したら良いか？

本研修会について、何か伝えたいことや質問など

1. 伴走支援参加への意欲（3件）

- 是非伴走支援に挑戦したいです。
- 是非、うちの施設の取り組みを伴走して頂けないかと思いながらお話を聞かせて頂いておりました。機会がありましたら「こほく」をよろしくお願いします。
- 伴走支援ぜひ受けたいです。

2. セミナーへの納得・共感（6件）

- 実際に現場で働いている職員の声が聴けた事がでかいし、ありがたい。
- 梨花苑様の話はリアルで良かった。鎌田様の質疑応答が良かった。
- 他法人の事例発表、トークセッションを聞くことが出来大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 当たり前のケアが行える事のありがたさ、チームの皆に感謝しようと思います。
- 改善しながら業務を行う事は大変だと感じる事もあります。
自分の施設は意識や責任などしっかりしたチームだと感じる事ができました。
- 現場での課題やありたい姿、特に職員同士の意見のくみ取り方とテクノロジーへの偏見を無くしていく「準備8割」の重要性を改めて大切であると思いました。
- 本研修会では1つの事業所の事例だけでしたが、とても参考になりました。
- またこのような機会があるのであれば、他の事業所様の事例も聞ければと思いました。

本研修会について、何か伝えたいことや質問など

3. 次のステップへの前向きな姿勢（3件）

- 少しずつ取り組みを進められそうな気がしました、また参加したいと考えます。
- 多くの職員に聞いてもらいたいと思いました。
- またこのような研修会に参加したいと考えます。本日はありがとうございました。

4. その他（4件）

- うちの課題として、人材育成が必要です。介護のミーティングがずっと中止になっています。（管理者が集まるケース会議などは継続中です）現場から出た不満などをリーダーが対応できず（どうしてもテーマからそれる）リーダーが連続して退職してしまったり、空気がどうしても重くなってしまう為、話し合いにならない事が改善できていません。今は管理者が不満が強くなる前に対応したり面談をしたり続けてます。去年は介護の退職者が1名も出なかった事は成果ですが、全体の成果とは言えません。介護のミーティングが実現できるようにしたいですが、意見をうまく纏めたりコントロールする人材の育成のところで立ち止まっています。社会福祉協議会の研修に出ても、その勉強を活かせるスタッフはほぼ居らず、他管理者であってもYESマンが多く、古いやり方や、しきたりを変えようとする動きがありません。
- 夜間帯の少ない人員の中でセンサーが頻回な人が多い場合、テクノロジーや業務の見直しで改善可能なのか疑問に思う事があります。
- タブレットがうまく使えません。
- 本日の話を聞いてコンタクト等希望があれば対応します。

本研修会について、何か伝えたいことや質問など

5. 質問（4件）

- ・ タイムスタディにおいて効率化できる方法があれば知りたい。
- ・ モデル事業所に選ばれるために何が必要かを知りたい。また現場の声を重視しすぎると本質から外れてしまうが、軌道修正しつつ、しかし、真因を見つけるための手法やワークセッションがあれば知りたい。あと、アンケートはデジタル化できますか？
- ・ インカムは入浴介助の際に外しています。入浴介助中は故障を考えやはり外した方が良いのですか？
- ・ 今後現場の課題を抽出するためにアンケートを取る予定です。課題の深掘りや対策は部署単位で行うべきでしょうか？

6. 要望（9件）

- ・ Web視聴できると有難い。
- ・ 空調が効きすぎて寒かったです。
- ・ テクノロジーを活用した介護を更に広めて頂く様にTRAPE様をはじめ、関係者の方々等々に頑張って欲しいと感じました。
- ・ Zoomで良い。
- ・ もし今後も参加するような機会があれば参加している事業所同士の交流を促進するような時間やプログラムがあると、よりありがたいです。
- ・ 茨城は広い、県の様々な場所で本セミナーを展開して欲しい。
- ・ 追加の資料が欲しかったです。
- ・ サポートツールを試してみたがもう少し内容を知りたい。
- ・ 職員（管理者含む）の意識を如何に変えていくか深掘りして頂きたい。